

大館市立成章小学校で土砂災害に関する 「防災教室」を開催しました

令和元年7月4日（木）、大館市立成章小学校で「防災学習会」を開催しました。防災知識の普及活動として、小学5・6年生30名の生徒の皆さんに、土砂災害の恐ろしさや、土砂災害への備えなどについて関心を持ってもらおうという主旨で学習会を開催しました。

当日は福司校長先生をはじめ教頭先生、担任の先生が出席され、北秋田地域振興局建設部 藤谷保全・環境班長の挨拶に続いて、NPO法人秋田県砂防ボランティア協会小松理事から、①土砂災害や雪崩はなぜ起こるのか、②土砂災害が発生した時どのような行動を取るのか、③土砂災害から自分の命を守るためにどうしたらいいのかなどについて講話を行いました。生徒たち熱心に聴講し、がけ崩れが起きる前の「山の臭いは？」・「がけ崩れの発生したときの音は？」等の質問がありました。

最後に秋元ボランティア協会理事長から、生徒に砂防副読本等をプレゼントし、生徒代表からは感想とお礼のことばがありました。

小松理事の講和を聞き入る生徒の皆さん



質問している生徒さん



秋元理事長よりプレゼント贈呈

